

共同体第三期定時社員総会スローガン

組合員の願いを実現していく存在として生き続けていくために、「グリーンコープ運動」を力強く推進し、「グリーンコープ運動」に参加する仲間を増やしていきましょう。

東日本大震災以降、自然災害による被害が全国各地で発生し、被災された方々へ向けて、生命（いのち）に寄り添ったグリーンコープらしい支援活動を継続しています。災害支援から、さらに「地域再生（第二地域・協同地域創出）の取り組み」へと飛躍させていきましょう。また、新型コロナウイルスによる被害についても、感染防止に努めながら、できることを最大限に取り組んでいきましょう。

人と人が助け合う共生社会の創出に向けて、生活再生事業を推進し、「抱樸館福岡」やファイバーリサイクル事業、家計とくらしの応援活動、子育て支援、高齢者福祉などの助け合いの運動と事業を、社会福祉法人グリーンコープそしてワーカーズと共にすすめていきましょう。

原発、遺伝子組み換え、地球温暖化などの社会的な問題に、生命（いのち）を根幹にすえて、市民とその連帯が主体となつて、できることから解決していきましょう。

民衆交易や互恵のためのアジア民衆基金などの取り組みをとおして連帯・交流することで、「南と北」「北と北」の共生・連帯をさらにすすめていきましょう。

柔らかくて強い人と人とのつながりを主体に、問題の解決に取り組み、社会を変えていきましょう。

ワーカーズ型生協とワーカーズ型社会福祉法人に飛躍し、地域と共生するグリーンコープになりましょう。そのために組合員、ワーカーズ・ワーカー、活動組合員を増やし、地域と現場の活力を推進力に、グリーンコープを強化しましょう。

2020.7.3 一般社団法人 グリーンコープ共同体 第三期 定時社員総会

2020年度活動方針

- 一、組合員・グリーンコープ運動の仲間を増やします。
- 二、労働協同組合・ワーカーズを組合員と連帯するグリーンコープの主体と位置付け、労働協同組合のワーカーを増やします。
- 三、脱原発社会の実現を目指し、私たちに出来る実践を最大限に取り組みます。
- 四、生命（いのち）を守り育む「食べもの」を食べて、安心・安全な「食べもの」を守り、より良く育てていきます。
- 五、「第二地域（生協地域、連帯地域、協同地域、共生地域）」を創り、地域を再生します。
- 六、四つの共生の願いに基づき取り組みをすすめます。
- 七、グリーンコープ生協（グリーンコープ連合会とグリーンコープ生協）の経営を一層強化します。
- 八、各委員会の方針は次の通りです。
 - (一) 組織委員会
 - 1) せつげんについて年間をとおして取り組んでいきます。
 - 2) 環境問題について考え、単協の活動を支援していきます。
 - 3) 平和の取り組みについて単協の活動を支援していきます。
 - 4) アジアとの連帯の取り組みについて単協の活動を支援していきます。
 - 5) これらの取り組みに役立つよう学習会を開催します。
 - (二) 福祉委員会
 - 1) グリーンコープの福祉について、オールグリーンコープで学び、単協の取り組みに活かします。
 - 2) 単協の地域福祉の取り組みがより活性化していくために情報や課題を共有し、相談・協議します。
 - 3) 単協の相談・協議の中で、地域福祉の取り組みを豊かにしていくために視察研修・学習会を行ないます。

2020.7.3 一般社団法人グリーンコープ 福祉活動組合員基金連合会 第二期 社員総会

一般社団法人グリーンコープ共同体第三期定時社員総会の同日、一般社団法人グリーンコープ福祉活動組合員基金連合会の第二期社員総会が開催されました。第一号議案から第四号議案までの全ての議案が、書面議決での採決により、賛成多数で可決承認されました。

2019年度活動報告

2019年度、社員の実情は、グリーンコープ福祉活動組合員基金連合会の事業・活動の基礎である「当法人の融資を活用して『地域福祉の増進を図る』上で必要な『社員の要請』を集約する状況にありませんでした。

したがって、2019年度、理事会の開催なども含めて、一切の活動を行うことになりました。以上のことから、2019年度決算報告は以下のとおりです。

収入	0円
支出	0円
当期剰余	0円

2020年度活動方針

2019年11月12日開催の設立総会において確認した「事業計画などの策定の進め方について」の進め方で進めます。

2020年度は、定期的に理事会を開催（定款の定めにより、年4回）を開催し、「当法人の融資を活用して『地域福祉の増進を図る』上で必要な『社員の要請』について、社員の状況を共有するようになります。その上で、事業計画は理事会で検討・策定し、社員総会に提案します。

グリーンコープ福祉活動組合員基金連合会第二期社員総会議案採択の結果

代議員数156人(議長を除く)	賛成	反対	保留
第一号議案 2019年度活動報告、決算報告承認の件	156	0	0
第二号議案 2020年度活動方針、事業計画決定の件	156	0	0
第三号議案 役員(理事・監事)補充・選任の件	156	0	0
第四号議案 議案決議効力発生	156	0	0

福祉活動組合員基金連合会
第二期社員総会で選出された役員

理事 亀崎 恵理子
かごしま理事長

監事 河元 圭子 溝口 真理
ひろしま ふくおか

退任した役員

理事 下本地 紀子
かごしま

監事 下飛田 智子 別所 理恵子
くまもと かごしま

生協名は一部省略しました



No.143

『グリーンコープでんき』について

2016年からの電力自由化を受けて「グリーンコープでんき」の供給がスタートしました。2018年10月から「原発フリー」の「グリーンコープでんき」は、^{*1}二酸化炭素排出係数ゼロを実現しました。それは、地球温暖化の原因である温室効果ガスを排出する石油や石炭などの化石燃料を使用した発電所の電気を使っていないということです。全国432ある電力会社の中で「原発フリー」と「CO₂排出ゼロ」を実現しているのは「グリーンコープでんき」だけです。

「グリーンコープでんき」を利用することや「グリーン電力出資金」に協力することで、原発の電気はいらな意思表示ができます。また、少しずつ「卒FIT」(10年の住宅用太陽光発電の売電が終了するご家庭)の買い取りも始まっていて、その電気は「グリーンコープでんき」の電源の一部になっています。

組合員が「子どもたちに安心・安全な食べものを」と願うのと同じように「みどりの地球をみどりのままで」と願い、「グリーンコープでんき」を使えるように、仲間をもっともっと増やしていきましょう。

*1 電気事業者別排出係数-平成30年度実績-(環境省・経済産業省公表)
*2 再生可能エネルギーの固定価格買取制度

グリーンコープ共同体組織委員会

2020年5月の組合員数 422509人 (5/20現在)

リユース、リサイクルデータ 2020年4月分(回収率)		フードマイレージ 2020年5月に組合員の利用によってたまったのは	
牛乳びん 回収率 99.7%	トレー 回収率 29.5%	9,053,619.1 CO ₂ に換算して 905トン削減した ことになりました	
リユースびん 回収率 70.1%	仕分け袋 回収率 9.5%	アジア民衆基金 2020年5月に組合員の 利用によってたまったのは	
モールドバック 回収率 106.0%	カタログ 回収率 69.7%	485,610円 2009年4月からの累計は、 75,218,124円	

一般社団法人グリーンコープでんきから

ひろがれ! 私たちの発電所

グリーンコープ・グリーン電力出資金
11,536人 1,112,964,000円 (2020年6月16日現在)

「原発の電気ではなく、自然エネルギーでつくった電気を使いたい」という願いをかなえるために、グリーンコープ・グリーン電力出資金に協力しましょう

2020年4月の売電量

神在太陽光発電所売電量 128,510kWh 定格出力1,057kW(309世帯相当)	グリーン未来ソーラー売電量 48,520kWh 定格出力376kW(110世帯相当)
平池水上太陽光発電所売電量 167,828kWh 定格出力1,260kW(368世帯相当)	若宮物流センター太陽光発電所売電量 6,679kWh 定格出力47kW(14世帯相当)
深年太陽光発電所売電量 166,920kWh 定格出力1,550kW(453世帯相当)	広島物流センター太陽光発電所売電量 5,378kWh 定格出力47kW(14世帯相当)
	グリーンコープやまぐち生協西部地域本部太陽光発電所売電量 5,945kWh 定格出力54kW(16世帯相当)